

長野県PTA新聞

発行
長野県PTA連合会
長野市旭町1098信濃教育会館内
TEL 026-235-4361
発行者/胡桃澤 公司
編集者/竹前 博 藏

ホームページ
http://www.pta-naganokenet
E-mail
office@pta-naganokenet

平成26年度県P定期総会開催
PTA広報紙コンクール結果
「2年目に向けて」会長に聞く
単P訪問

4 3 2 2

子どもと心で向き合えていますか

アンケート「食」を通してあなたの家庭は？

忙しい毎日の中で、子どもと心で向き合う機会がありますか。「心で向き合う」とはどんなことでしょうか。今回は、食を通して子どもとの向き合い方をテーマに取り上げます。



家庭での「食」といっても、食材の買いもの、食事作り、お手伝い、後片付けなど、子どもと向き合う場面はたくさんあります。小・中学校の保護者に

ご協力いただき、食に関するアンケートを実施しました。集計結果をベスト3で紹介いたします。保護者の生の声に触れながら、子どもとの向き合い方を一緒に考えてみましょう。

Q 工夫していることは？

- | 小3 | 小6 | 中3 |
|---|---|---|
| ①配膳の手伝い
②家族みんなで「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ
③料理の手伝い(米とぎ、食材を切るなど) | ①一緒に料理を作る
②配膳・片付け子どもに任せる
③なるべく家族みんなで食べる | ①自分の食器の片付け
②休みの日など配膳や料理の手伝い
③時々、米とぎ |

へえ〜な話

ある家庭ではこんな工夫も…夕食後の皿洗いは、父親も含め家族全員が順番で行っている。



Q 子どもが笑顔になったときは？

- | 小3 | 小6 | 中3 |
|---|--|--|
| ①料理の手伝いをして「上手だね」「ありがとう」と言ったとき
②料理と一緒に作っているとき
③一人で作った料理を「おいしい」と言ったとき | ①一人で作った料理を「上手だね」「おいしい」と言ったとき
②料理や配膳の手伝いをして「ありがとう」と言ったとき
③一人で作った料理を家族みんなで「おいしい」と言ったとき | ①好きな料理を作ったとき
②子ども自ら料理を手伝いをして、ほめたとき
③子どもに任せて一人で料理を作っているとき |

あったか〜い話

ほめ言葉「ママより上手かも」「世界一うまい!」「とても上手に作れておいしいよ」「お願いね、助かるよ」

Q 子どもにしてもらって嬉しかったことは？

- | 小3 | 小6 | 中3 |
|--|---|---|
| ①自ら手伝ってくれた
②片付けを手伝ってくれた
③「おいしい」と言ってくれた | ①自ら料理を作ってくれた
②自ら米とぎ、配膳、片付けなどしてくれた
③具合が悪いとき、自ら料理や皿洗いをしてくれた | ①自ら皿洗いをしてくれた
②料理を作ってくれた
③「おいしい」「うまい」と言ってくれた |

ちよっどい〜話

保護者の声
「私が具合悪いとき、子どもがカレーを作ってくれた。とてもカレーを食べたいと思える体調ではなかったが、あのときのカレーはとてもおいしかった。」

Q 困っていることは？

- | 小3 | 小6 | 中3 |
|---|---|--|
| ①生活のリズムが合わず、朝食をゆっくり食べられない
②好き嫌いがある
③夕食前におやつを食べ過ぎる | ①生活のリズムが合わず、家族そろって食卓が固めない
②好き嫌いがある
③食事のマナーが悪い | ①生活のリズムが合わず、家族そろって食卓が固めない
②食べる量が少ない
③朝の食欲がない |

うんざりな話

こんな困ったことも…食事になると兄弟ゲンカが始まってしまい、うるさくて、うるさくて…(小3女・中1男)

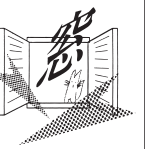


アンケート番外編

- おにぎりの具ベスト5
- 1 鮭
 - 2 たらこ
 - 3 梅
 - 4 ツナマヨ
 - 5 昆布
- 美味しさ倍増!ひと工夫!!
- ・おなか+ゴマ油
 - ・塩昆布+チーズ
 - ・サケフレーク+サケ持ち昆布+梅干し

今回のアンケートでは「食」を通して大人と子どもが心で向き合っている様子を伺うことができました。大人が忙しかったり、体調が悪かったりしたときなど、子どもが家族を思いやり、皿洗いや料理を手伝ってくれたという家庭がみられました。そのとき、大人が子どもにかけた「ありがとう」「助かったよ」「おいしいかったよ」という言葉は、子どもを笑顔にし、やる気を高めたり、自信につながったりしています。まさに食の場は「心で向き合える」時間なのではないでしょうか。食は毎日欠かすことができないものです。子どもと心で向き合える身近なきっかけとなります。早速今日から、食を通して子どもと心で向き合ってみませんか?

主食について、ご飯かパンか、皆さんのご家庭はどちらを食べていらっしゃるのでしょうか? わが家はすつと米飯一筋。五合炊きのお釜(白米用と玄米用)が2台それぞれフル稼働しています。栄養のバランスが良いので大人は玄米食にしてはいますが、子どもたちは玄米が苦手です。でも、玄米カレーや玄米チャーハンにするとうまく食べます。「いつもと何か違う味がする」と言いながら食べています。



わが家は私と妻、3人の息子(中一、小五、小一)の5人家族です。食べ盛りの男の子たちばかりです。朝から晩まで台所はいつも賑やかです。

朝食は弁当ですが、早朝から頑張った作った弁当箱が空っぽになって返ってくるのが安心します。「食欲は心のバロメーター」です。子どもたちがしっかりと朝から食事をとって、お昼も夕飯もきちんと食べているかどうか、大変気になります。元日々「今日も完食、元気が一番を合言葉に、子どもたちを学校に送り出しています。」

中学生の皆さん国内・海外の研修に参加しませんか。

これからの日本を背負い、日本をより良い国にするために、将来の総理大臣にならんとする高い志をもった若者を募集します。日本や諸外国の社会、政治、経済の現状や文化芸術を学び、さまざまな分野の第一線で活躍する俊英の観智に触れる貴重な経験の中で、良きリーダーに必要な強く柔軟な心、鋭い感性、広い視野、深い洞察力をもつ人となるために自らを成長させていく有意義な機会を提供します。この価値ある機会を活かし、「卓越した国家経営者」を目指そう!



エジンバラ大学の学生と一緒にエジンバラの歴史を訪ねる(イギリス・エジンバラ)

第三期生のご家族の声

感受性豊かな時期に日本や世界の最先端の観智に触れ、学校を超えた同世代の仲間から刺激を受ける機会をいただけたことは、本人にとっても何物にも代え難い経験になったと思います。親としても共に学ばせていただきました。

受験との両立を心配しましたが、質量ともに充実したプログラムをごこなしながら、時間のやりくりをうまくできようになったようです。何より、同期の仲間たちと切磋琢磨することで、様々な面で成長が見られました。

社会人として必要なマナーや人間性、実行力やチームワークなどを豊富な研修メニューを通して学ぶことができます。中学一年から参加した子供も自立の第一歩を踏み出したような気がします。親子の絆の助にもなりました。

いずれ社会の指導者にならんとする若者達が、教養を高め、仲間と友情を育み、国内外の最高水準の人物と直接会って話を聞くことができます。「この国のかたち」を創り出すような人物が輩出される事を確信しています。

事業主体 AOKI教育文化振興財団
後援 長野県教育委員会 信濃毎日新聞社
募集期間 平成26年6月1日(日)~7月18日(金) ※当日消印有効
TEL:070-1295-7178 (祝土日を除く月曜日-金曜日 午前9時~午後6時)
E-mail:inquiry@aoki-edu.or.jp



第四期 ながの視察団
平成の威臨丸

詳しくはWEBへ http://www.aoki-edu.or.jp/

平成26年度 長野県PTA連合会 定期総会

共通研究「心で向き合えていきますか」

〜家庭で、学校で、地域で、共に育つために〜

長野県PTA連合会は、5月30日、信濃教育会館において、定期総会を開催した。県内16郡市代議員出席のもと、会長に胡桃澤氏が再任され、新役員と共にさらなるPTA活動の活性化を目指し、新たなスタートをきった。

保護者と先生が一体となつて 子どもたちを育てる仕組みづくり

青木 長野県教育次長
胡桃澤 会長
馬場 信濃教育局長

教育問題の改善のために

冒頭の挨拶で胡桃澤会長は「保護者が子どものことを愛し、子育てやしつけのことで悩んでいるように、先生方もそれは同じである。近年は、先生方を取り巻く状況が複雑化してきており、様々な問題の中で、保護者対応の難しさもその一つである。だからこそ、お互いの立場を理解しながら、相手の話を傾聴することが大切。PTAの願いは、学校・学級がすべての子どもたちに、安全で安心できる場所であること。そのために保護者と先生方が一緒に、できることを考えていきたい」と語った。

成長を温かく見守り、教育を大切にできる風がいつそう広がるよう、県PTA連と共に取り組んでいきたい」と話した。



成長を温かく見守り、教育を大切にできる風がいつそう広がるよう、県PTA連と共に取り組んでいきたい」と話した。

第24回 長野県小・中学校PTA広報紙コンクール

今年度は、89校(小学校67校、中学校22校)の応募があり、審査の結果15校が入賞の栄に輝いた。

(最優秀賞) 長野県教育委員会賞
★長野市立広徳中学校PTA

(優秀賞) 信濃毎日新聞社賞
★高山村立高山中学校PTA
(社)日本クラフティックサービス
工業会長野原支部長賞
★長野市立湯谷小学校PTA
★長野市立立山小学校PTA
★木曾町立三岳小学校PTA



広徳中学校PTA広報紙「山なみ」

(優良賞) 信州大学附属松本小学校PTA
★東御市立田中小学校PTA
★松本市立鎌田小学校PTA
★松本市立中山小学校PTA
★原村立原小学校PTA
★長野市立安茂里小学校PTA

(佳作)

信州大学附属松本小学校PTA
★上田市立塩田中学校PTA
★長野市立緑ヶ丘小学校PTA
★長野市立信州新町中学校PTA
★松本市立立明中学校PTA

受賞者の声

部員全員で決めたテーマにそって、部員みんなが足でかきだした記事。インタビューに答えていただいた地域の方々にもたいへん感謝している。今年節20周年を迎え、良い記念の時に最優秀賞をいただいたと思う。(広徳中学校PTA)

長野県PTA連合会会長表彰受賞者

長野県PTA連合会では、本会の発展に貢献した方々を、定期総会において会長名をもって表彰しています。本年度の受賞者は以下のとおり。

- 井出 雄一 (全佐久)
 - 小倉 元美 (上)
 - 下城 武司 (上)
 - 田中 敏子 (上)
 - 宮下 繁明 (更)
 - 安藤 嘉夫 (更)
 - 小松 宏志 (更)
 - 阿部 孝司 (諏)
 - 小林 綾子 (諏)
 - 中井 文彦 (諏)
 - 米澤 晋也 (上)
 - 今成 江津子 (伊)
 - 溝上 正弘 (飯)
 - 原 浩志 (木)
 - 小松 裕 (筑)
 - 武藤 誠治 (塩)
 - 重田 大助 (安曇野)
 - 吉田 美穂 (安曇野)
- 横田 正樹 (天北)- 高田 和子 (松本市)
- 的場 久仁男 (松本市)
- 市毛 恭子 (松本市)
- 青木 十郎 (上高井)
- 田野口さつき (上高井)
- 湯本 義則 (中高)
- 伊藤 百恵 (上水内)
- 伊藤 均 (上水内)
- 前澤 哲夫 (飯水)
- 大越 哲夫 (長野市)
- 小嶋 和好 (長野市)
- 湯田 幸博 (長野市)
- 青木 直樹 (教師幹事)
- 高野 直樹 (編集委員)
- 柳澤 真美 (編集委員)

校行事や子どもたちの様子ばかりでは、PTA広報紙としては望ましくありません。

しかし、PTA活動の特集や取材を生かした記事があっても、写真やレイアウトの工夫が見られない広報紙では、目を引かない。

今回のコンクールでも、内容やレイアウトの両方に気を配っている広報紙が入賞している。

今後の広報紙作りの参考になるように、審査員の講評の一部を以下に載せる。「伝えたいこと」が見出しになっていると、人の目を引く。見出しや写真などを効果的に使って、PTA活動を広げたい。広報紙をめぐってほしい。

「望ましいPTA活動をするために役立つ記事」がなかなか見られない。特集を組んでテ

マを絞り、アンケート等で実態を把握したら、それを今後どのように生かしていくかまでの、結論なり提言をした記事にしてほしい。最初の企画から、どのような結論を求めるところまでの方針をきちんと計画して実行する」とよい。

原稿依頼形式の文章が多いが、対談・取材形式の企画があるとおもしろいと思う。

特集記事は、興味深く読ませてもらった。それぞれのPTAの願いやPTA活動を読み手に伝えようとしてる広報紙が多く、すばらしい。



信州の牛乳を飲もう!

僕たち! 私たち! がつがつしています!

長野県生乳生産販売委員会
JA全農長野
長野県牛乳普及協会

毎年開催の料理コンクール受賞作品のレシピ等ご覧いただけます。 やっぱ信州の牛乳でしょ 検索

十一月の第三土曜日は信州「教育の日」

第13回飯山大会を、十一月十五日に飯山市民会館で開催します。

会長語る



2年目に向けて

会長 胡桃澤 公司

昨年度は、取り組むべき3つの課題を挙げました。まず、各郡市PTAの会長や母親委員長同士の交流を促進すること。次に教育に関する様々な課題の解決に向けて、教育現場や関係機関と連携していくこと。そして最後は財政上の課題への対応でした。これらの課題解決への一歩を踏み出すことができた。支えていただいた多くの仲間には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

任期が1年のため、当初、留任については全く考えていませんでしたが、26年度はどなたが会長を務

PTA憲章

「親のゆびきりげんまん」

子どもたちの健やかな成長を願って長野県PTA連合会が平成20年度に制定。

より良い子育てのための3つの行動目標

1. 家庭の中でしっかり子どもと向き合う
2. 積極的に学校に顔を出そう
3. 地域に感謝し、地域で子どもたちを育てよう

平成26年度委員会活動

総務

丸田 浩之委員長
(全佐久 浅間中)



子どもたちと保護者のため、学級PTAが充実する県Pの役割をよく考え、組織、事業、運営の強化改善に貢献したいと思います。

- 長野県PTA研究大会全佐久大会の企画・運営
- 会則・規約等と財政的諸問題に対する対応
- 郡市Pの編成と県P組織の見直し

広報

田中 茂委員長
(木曾 日義小中)



会員の皆さんをつなぐための紙面作りを目指していきます。子どものため、地域のため、私たちのためにも、情報を正しく、また楽しい内容に心がけていきます。

- 長野県PTA新聞の発行
- 「よりよいPTA活動をめざして」の編集発行
- PTA広報紙コンクールの企画・運営と広報紙づくり研修会の支援
- 三行詩コンクールの企画・運営

郡市P・単P支援

高澤 勇一委員長
(飯水 城北中)



ここに紹介されている方も、ただの父ちゃんと母ちゃんです。難しく考えずに一緒に楽しみましょう。その中で皆さんの活動にほんの少しお役に立てたら幸いです。

- 郡市P・単Pの状況把握と活動しやすい組織編成についての検討
- 郡市Pの委員会活動の支援
- 単P役員研修会の企画・運営
- 研究委嘱事業の推進

教育問題検討

清水 剛委員長
(上伊那 東春近小)



PTAの輪に関わる者同士、理解し合い、協力し合いながら、教育に関する様々な問題の現状把握と研究を進めていきます。

- 国や県・郡市町村の教育改革に関する研究と対応
- 関係諸機関・他団体との連携
- 子どもの安全確保・有害環境の浄化に関する取組

父親母親

井出由賀理委員長
(全佐久 小海中)



親として、どのように家庭や学校、社会と関わっていったら良いのか、活動を通じて会員の皆様との意識の共有を深めてまいります。

- 郡市P母親委員長会の企画・運営
- 「陽だまり」の編集発行
- 共通研究テーマに沿った研究協議の推進

安全互助

山崎 弘道委員長
(顧問)



PTA活動中の傷害事故・賠償事故への対策や、安全対策事業などにより、皆様のPTA活動を支えます。

- 安全意識の高揚、安全講習会の開催
- 積立金による見舞金給付事業
- 損害保険会社との提携による補償事業

めでも、私にとっては2年目になるという想いでいます。なぜなら、物事を変えていくのには段階を踏んでいかなければならないからです。大きな流れとしての3年計画の中の2年目、というイメージの考え方です。そのためには、いくつかの準備が必要でした。細則の改正等も次へ進むために必要なステップだったと考えています。

目の前のことを一生懸命やることは、もちろんとても大切なことだと思います。ですが、私が常にイメージしているのは、3年先さらに5、6年先の県Pの姿です。今年度も昨年度と同様に、1年間でどれだけのことが出来たかではなく、多くの問題の中から、何を問題の本質として捉え、それについて、みんなでどれだけのことを考えられたかを大切にしていきたいと思っています。

基本的に、県Pは郡市Pの連合体であり、各郡市Pで出来ることは郡市Pで行い、その支援や連携する必要があるものについては県Pが行います。県Pは郡市Pの活動が活発になるための支援をしていくということです。

この1年、自分の立ち位置というものを正確に理解して、精一杯頑張ります。今年度も1年間よろしくお祈りします。

平成26年度長野県PTA連合会役員名簿

顧問	山崎 弘道 (教師)	日向 忠久
会長	胡桃澤 公司 (東信)	曾田 義昭
副会長	丸田 浩之 (南信)	賀藤 忠好
	清水 剛 (中信)	工藤 哲夫
	田中 茂 (北信)	飯沼 上條
	高澤 勇一 (母親)	倉倉 隆夫
	井出由賀理 (教師)	小林 治雄
専務理事	木内 昇	竹前 傳藏
監事	毛涯二 三男 (父親)	古幡 民子
	瀧澤 聡 (母親)	林 満彦
	富田 純子 (教師)	西澤 秀一
理事	西澤 剛 (上小)	島田 下しげみ
	土屋 勝浩 (更埴)	宮下 京子
	宮原 一拓 (諏訪地区)	木内 藤 恭
	山崎 義夫 (飯伊)	伊東 貴世
	香山 保弘 (塩筑)	宮原 広美
	澤木 大輔 (安曇野市)	久保 華奈
	栗原 裕 (大北)	岩崎 明美
	田中 学 (松本市)	飯沼 智成
	飯沼 隆宏 (上高井)	寺沢 博幸
	寺沢 幸一 (中高)	小山 貴文
	高橋 秀一 (上水内)	千野 泉
	高橋 貴文 (長野市)	太田 裕子
	千野 泉 (東信母親)	畑山 好恵
	畑山 好恵 (南信母親)	宮坂 淑子
	宮坂 淑子 (中信母親)	池野 史子
	池野 史子 (北信母親)	柴 輪佳代子
	柴 輪佳代子 (北信母親)	神田久美子
	神田久美子	山田ふみ江
幹事(教師)	竹前 傳藏	藤牧 博和
幹事(母親)	林 満彦	木下まなみ
	島田 下しげみ	赤塩 香
	宮下 京子	関 富志子
	木内 藤 恭	坂原 明子
	伊東 貴世	町田 和子
	宮原 広美	青木 陽子
	久保 華奈	宮本 信子
	岩崎 明美	西村 健治
	竹前 傳藏	中澤香代子
	藤牧 博和	(書記)
	木下まなみ	(書記(互))
	赤塩 香	宮川さやか
	関 富志子	
	坂原 明子	
	町田 和子	
	青木 陽子	
	宮本 信子	
	西村 健治	
	中澤香代子	
	(書記(互))	
	宮川さやか	

大切なお子さまのための保険です。

PTA小・中学生総合補償制度

ケガをした 通院1日目から補償

ケガをさせた 友達に大ケガをさせてしまった

病気で入院した 日帰り入院から補償※H・Gプランのみ



- 24時間いつでもどこでも補償します。
 - 個別加入に比べて保険料は約40%割安です。(注)
 - 保険料は年間3,000円からのプランをご用意しております。
- (注)上記の割引率(約40%)は、この制度の被保険者数と保険金のお支払い状況によっては、今後変更となる場合があります。

長野県PTA連合会が平成10年より導入している制度です。詳しい補償内容については、学校配布のパンフレットをご覧ください。最終の申込締切日は平成26年11月25日(消印有効)となります。詳しくは、小・中学生総合補償制度担当係までお問い合わせください。

元気すぎるから心配... そんな親心を支えます

引受保険会社: 共栄火災海上保険株式会社 お問い合わせ: 小・中学生総合補償制度担当係 電話: 026 (234) 2180

承認番号 B1422820A0551-20140612

地域の特色を生かして心を育む



塩尻市
しおじりにし

塩尻西小学校

ブドウの町として知られ、自然に恵まれた緑豊かな田園都市の塩尻市。商店街に程近い、塩尻市のほぼ中央に位置する塩尻西小学校は、昭和30年に塩尻東小学校より分かれた伝統ある学校である。(西の子 3つのあいことば)「わくわく学習」「ほかほかあいさつ ピカピカそうじ」「ランラン体力」として、元気よくのびのびと346名の児童が学んでいる。

毎年7月上旬に、PTA役員が中心となり、西小バザーが盛大に行われる。6月に入ると、市の広報や市民タイムスの掲載を通じ、バザーへの協力や出店の参加依頼をする。運動着のリサイクル、家庭での不用品はもろろんのこと、地域の方々より野菜や花なども提供される。当日は、近隣の大門商店街の方々にも協力いただき、季節の野菜・花・果物などの生鮮食品コーナー、家庭用品・おもちゃなどの値段別リサイクル

街が一体化するバザー



単位PTA訪問 No.80

町の大きな学校



信濃町
しなの

信濃小中学校

長野県の北端に位置し、北信五岳に囲まれる信濃町の期待を受けて、平成24年4月に、小学生と中学生が同じ校舎で学ぶ、施設一体型の小中一貫校としてスタートした。

学校教育目標「躍進；自主 友愛 克己」のもと、622名の児童・生徒が、信濃町に誇りを持ち、次代を担う人材の育成を旨として学んでいる。



大量に集まった資源物

1つになれた資源回収

統合前は各地区にある5つの小学校と1つの中学校であった、それぞれの地区ごとに、異なるPTAの事業を行っていたため、統合当初は何をどの様につくりあげていくか、大変に悩んだ。

資源回収はもともと2校の小学校だけが行ったものだが、地域の方々にも協力をお願いし、統合した信濃小中学校のPTA事業として取り組むことに決めた。初代PTA会長さん「来年から必ず資源回収を行います」と公約をし、2年目には地区ごとの取り組みと行なった。そして3年目となる今年、初めて信濃小中学校のPTAの事業として資源回収を実施することが出来た。秋にもう1度行う予定である。

特色ある スキー学習支援

資源回収を核に、5地区が1つにまとまり、新たなPTA活動の一步を踏み出した。



大盛況の西小バザー

コーナー、ひまわり学級、たんぽぽ学級の手作り品コーナーなどで豊富な品が販売される。児童・保護者だけでなく、地域の方々も来店し、賑やかな西小バザーとなる。売り上げは「西の子夢基金」として、周年事業の積み立てや学校の環境整備などの一部となっている。

親子の大切な時間 親子文庫 塩尻市では、親子で一緒に本を読む機会を持つと、市内小・中学校が「親子文庫」を行っている。まず、文化部長が市立図書館に行き、学年に合った本をそれぞれ選び、3家庭ずつのグループを作り、回し読みをする。本を読んだ後、本の感想やリクエストなどを書いて本と一緒に次の人に回す。

お父さんも大活躍 PTA作業 整美部が中心となり、6月と8月の2回、PTA作業が行われる。窓ふき、側溝の泥あげ、庭の整備、堆肥作りなど、学校から依頼された内容を分担し作業をする。力仕事が多く、お父さんたちの活躍の場である。平成24年度には、専門家の指導のもと、学校に土俵を作り上げた。課外



お父さんの見せ場となるPTA作業 (上：遊具整備 下：土俵作り)

地域の競技役員として協力している。子どもたちが大勢出場する町童童クロスカントリースキー記録会では、学校支援部の母さんたちが中心になり、温かい豚汁で子どもたちを応援している。卒業生には、オリンピック選手もいて、記録会に出場する子どもたちに大きな夢を与えている。

取材した5月には、総務部が中心となって整備している100m以上に、およぶブロック花壇の、みごとなパジャマの花が迎えてくれた。信濃町の期待の高さがある新しく立派な校舎、開設備委員会から携わる、情熱あふれる校長先生。ふるさと学習の講師として支援してくださる



花壇の整備「花でいっぱいしよう」

- ◎編集委員
 - 竹前 博蔵 (旭ヶ丘小長)
 - 藤牧 博和 (朝陽小頭)
 - 木下まなみ (福花中P)
 - 赤塩 香 (福花中P)
 - 坂原 明子 (福花小P)
 - 町田 和子 (櫻ヶ岡中P)
 - 青木 陽子 (城東小P)
 - 宮本 信子 (城東小P)
- ◎広報委員
 - 田中 茂 (木 尊)
 - 土屋 勝浩 (上 小)
 - 池野 淑子 (飯 伊)
 - 寺沢 隆宏 (上高井)
 - 小林 治雄 (飯 水)
 - 上條 合子 (松本市)
 - 竹前 博蔵 (上高井)
 - 伊東 貴世 (長野市)

今年も、わが家の年中行事である「味噌仕入れ」を、八十七歳になる母を総監督に、家族みんなで行うことができた。毎年「味噌仕入れ」が終わると、春の農作業が本格的に始まる。私が小学生の頃、腹を空かせて学校から帰ると、母が握ってくれた「味噌むすび」が、よく迎えてくれた。「草かきを持って、裏の畑に来て下さい」と書かれた添え書きが、「味噌むすび」ののった皿の横に置かれていた。農繁期、夕方暗くなるまで「味噌むすび」からもった元気で、母と畑で過ごした記憶がある。子どもは、このころ好きだった「おふくろの味」は「肉じゃが」だ。家で取れた新ジャガと豚肉を味噌でじっくりと煮込んだ。味噌と砂糖の加減に母ならではの味がある。農作業で疲れているはずの夕方、母が時間と心をかけて作ってくれた肉じゃがが、私は大好きだった。今年が最後の味噌仕入れかもしれない」と語った母と、来年もわが家の年中行事ができることを願っている。(D・T)

地域の競技役員として協力している。子どもたちが大勢出場する町童童クロスカントリースキー記録会では、学校支援部の母さんたちが中心になり、温かい豚汁で子どもたちを応援している。

卒業生には、オリンピック選手もいて、記録会に出場する子どもたちに大きな夢を与えている。

今年も、わが家の年中行事である「味噌仕入れ」を、八十七歳になる母を総監督に、家族みんなで行うことができた。毎年「味噌仕入れ」が終わると、春の農作業が本格的に始まる。私が小学生の頃、腹を空かせて学校から帰ると、母が握ってくれた「味噌むすび」が、よく迎えてくれた。「草かきを持って、裏の畑に来て下さい」と書かれた添え書きが、「味噌むすび」ののった皿の横に置かれていた。農繁期、夕方暗くなるまで「味噌むすび」からもった元気で、母と畑で過ごした記憶がある。子どもは、このころ好きだった「おふくろの味」は「肉じゃが」だ。家で取れた新ジャガと豚肉を味噌でじっくりと煮込んだ。味噌と砂糖の加減に母ならではの味がある。農作業で疲れているはずの夕方、母が時間と心をかけて作ってくれた肉じゃがが、私は大好きだった。今年が最後の味噌仕入れかもしれない」と語った母と、来年もわが家の年中行事ができることを願っている。(D・T)

編集後記



給食